

アジア・アフリカに健康を送ろう！ 第38回京都JOCSチャリティーコンサート

アンサンブルのよろこび

山本由美子
ヴィオラ

野原みどり
ピアノ

山本 善哉
チェロ



2016
7/30(土)

17:30 開場

18:00 開演

京都府立府民ホール

アルティ

TEL. 075-441-1414

地下鉄今出川駅下車 6番出口から
南へ5分。駐車場はありません。



L.v.ベートヴェン：ヴィオラとチェロのための二重奏曲 変イ長調
「2つのオブリガート眼鏡付き」WoO 32

C.フランク：ソナタイ長調 M. 8

F.リスト：巡礼の年第1年「スイス」S.160より〈オーベルマンの谷〉

J.ブラームス：三重奏曲 イ短調 Op. 114

前売券 3,000円

当日券 3,500円

市内大学生協・YMCA・YWCA
キリスト教の教会・学校、アルティで発売

主催：京都JOCS【(公・社)日本キリスト教海外医療協力会)京都後援会】

後援：(公・財)京都市社会福祉協議会 (公・財)京都市国際交流協会 (公・財)京都府国際センター
(公・財)京都新聞社会福祉事業団 京都キリスト教協議会 京都YMCA 京都YWCA

問い合わせ：京都YMCA (075) 231-4388 JOCS関西事務局 (06) 6359-7277

プロフィール

山本由美子（ヴィオラ）



桐朋学園大学音楽学部にてヴァイオリンを篠崎功子、室内楽を岩崎叔、青木十郎、黒沼俊夫に学んだ後、デトモルト国立音楽大学、ケルン国立音楽大学マスタークラスにてヴィオラをブルーノ・ジュランナ、ライナー・モーク、今井信子、室内楽をアマデウス弦楽四重奏団に師事。ドイツ・カンマー・アカデミー、ケルナー・アンサンブルのメンバーとしてヨーロッパ各地で演奏会、レコード録音などを続けた後帰国。札幌を経て京都へと活動の地を移す。現在、ソリストとして室内楽奏者として各地で演奏とともに、京都市立芸術大学音楽学部で教鞭をとり、カナダ、ヴィクトリア大学音楽学部で公開講座を持つなど、教育にも積極的に取り組んでいる。1970年西日本学生音楽コンクール第1位、1981年ウォルフガングホックコンクール第1位、1982年ジュネーブ国際コンクール銅メダル。1998年度バロックザール賞受賞。1983年、西ドイツ国家演奏家資格試験に合格。現在京都市立芸術大学音楽学部非常勤講師、相愛大学音楽学部非常勤講師。

野原みどり（ピアノ）



東京芸術大学在学中に第56回日本音楽コンクール第1位受賞。首席で卒業後、パリ、エコール・ノルマルに留学。ブザニ国際ピアノコンクール第3位入賞（1位なし）、ブダペスト・リスト国際ピアノコンクール第2位入賞を経て、第23回ロン＝ティボー国際ピアノコンクール第1位受賞。J・フルネ、L・マゼール、M・プラッソン、小澤征爾／フィルハーモニア管、ドレスデン・フィル他、国内外の指揮者、オーケストラと多数共演。また日本全国でのリサイタル、NHK<名曲アルバム>や<びあのピア>等への出演に加え、ベルリン・フィル・ヴィルトゥオーゾ、アンサンブル・ウィーン＝ベルリンやヴィオラのG・コセ、W・クリスト、サクソフォンのC・ドゥラングルとの共演等、ソロのみならず室内楽やデュオでも活躍している。2015年には、ロン＝ティボー・クレスパン国際コンクールのピアノ部門審査員として招かれた。CDはこれまでに、「月光」「ラヴェルピアノ作品全集」等7枚が発売されている。京都市立芸術大学准教授、名古屋音楽大学客員教授。

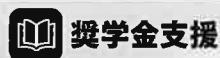
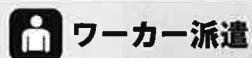
山本善哉（チェロ）



京都市立音楽高等学校（現、京都市立京都堀川音楽高等学校）卒業。京都市立芸術大学卒業。

これまでに、チェロ及び室内楽を林裕、雨田一孝、上村昇、山本由美子、森悠子、エリック・コロンの各氏、各女史に師事。京都フランスマジカルアカデミーにてフィリップ・ミュレール氏、ロワントーヌ室内音楽アカデミーにてラファエル・ベル氏のマスタークラスを受講。飯森範親、森悠子の両氏が率いるパソナチェンバーオーケストラ～AWAJI～のメンバーを経て、現在関西を中心に様々な場所で演奏活動を行なっている。京都シャロームチャーチアンサンブルメンバー。

JOCSの活動は今。



これらの活動は会費、寄付、切手収入で支えられています。

Map showing project locations for JOCS across Africa and Asia:

- ウガンダ**: 19名 (派遺者数)
- タンザニア**: 1名 (派遺者数), 10名 (奨学金支援), 1件 (協働プロジェクト)
- ネパール**: 16名 (派遺者数)
- インド**: 2名 (派遺者数)
- インドネシア**: 5名 (派遺者数)
- カンボジア**: 1件 (協働プロジェクト)
- バングラデシュ**: 2名 (派遺者数), 3名 (奨学金支援)

パッタンバン地域の小・中学校で健康教育を行うプロジェクトを実施しています。

来院来所した患者の人数や病名等の情報を収集し、分析する「診療統計分析能力強化プロジェクト」を実施しています。

障がい児療育施設「シロアムの園」の療育事業の基礎づくりをサポートするプロジェクトを2016年4月に開始しました。

2015年4月からタンザニアのタボラに派遣されている弓野綾ワーカー（医師）。

知的障がい者と生活を共にし、コミュニティの調整役をする岩本直美ワーカー（看護師）。

機能訓練を施しながらスタッフをトレーニングする山内章子ワーカー（理学療法士）。

あなたも会員になってくださるうれしいです。使用済み切手収集もよろしく！